

川崎市育成会手をむすぶ親の会

第12回 総　会

開催日　令和６年５月２７日（月）

時　間　午前１０時３０分～１２時

場　所　てくのかわさき てくのホール

川崎市育成会手をむすぶ親の会
第１２回総会次第

（令和６年度定時総会）

１．開会

２．会長挨拶

３．来賓挨拶

・健康福祉局 障害者社会参加・就労支援課 課長　池田　幸 様

・社会福祉法人ともかわさき 理事長　桑原　賢治 様

４．出席者数確認

５．議長、議事録署名人選出

６．議事

第１号議案　令和５年度事業活動報告（案）

第２号議案　令和５年度決算報告（案）・会計監査報告

第３号議案　会則改正（案）

第４号議案　令和６年度事業活動計画（案）

第５号議案　令和６年度予算（案）

その他

７．運営委員紹介

８．その他

９．閉会

第１号議案

令和５年度　事業活動報告（案）

１　総会・三役会・運営委員会の開催

（１）定時総会

日　時　令和５年５月１２日（金）１０時３０分～１２時
場　所　地域福祉施設「ちどり」１階第２会議室
議　題　第１号議案　令和４年度事業活動報告（案）
第２号議案　令和４年度決算報告（案）・会計監査報告
第３号議案　会則改正（案）
第４号議案　次期役員の選出（案）
第５号議案　令和５年度事業活動計画（案）
第６号議案　令和５年度予算（案）
議決総数３２名　内、賛成３１名（書面表決者６名、委任状２名を含む）
欠席者　１名

（２）三役会

日　時　令和５年４月４日（火）１０時１５分から
場　所　地域福祉施設「ちどり」会議室　又はオンライン　全１２回

（３）運営委員会

日　時　令和５年４月１２日（水）１０時１５分から
場　所　地域福祉施設「ちどり」会議室　又はオンライン　全１１回

（４）創立１０周年記念事業

① 記念誌発行（令和５年５月１日）フルカラー印刷 1000 部
② 記念式典　日時：令和５年６月１日（木）１３：００～１５：００
場所：総合自治会館ホール
第１部式 典　伊藤副市長はじめ市議会議員や福祉関係者、会員と一般の方など
４９名出席
第２部講演会 全国手をつなぐ育成会連合会副会長　小島幸子 氏
演題「すったもんだの日々」

２　川崎市心身障害児者福祉大会の開催

日　時　令和５年６月２４日（土）１３時～１５時３０分
場　所　高津市民館
目　的　心身障害児者とその家族の地域福祉の向上を図るため
主　催　川崎市心身障害児者福祉大会実行委員会
川崎市育成会手をむすぶ親の会
川崎市自閉症協会
川崎市肢体不自由児者父母の会連合会

３　要望活動

（１）川崎市への要望

令和６年度施策要望　令和５年８月２９日（火）１３時～１４時

（２）川崎市議会議員団への要望

令和５年７月１２日(水)　みらいとの意見交換会　１３時～１３時４５分
令和５年７月１４日(金)　公明党との政策懇談会　１１時～１１時４０分
令和５年７月１９日(水)　日本共産党との懇談会　１１時～１１時４５分

４　全国手をつなぐ育成会連合会関連事業

（１）全国手をつなぐ育成会連合会への提言・提案、活動参加

① 第５７回手をつなぐ育成会関東甲信越大会　栃木大会

日　時　令和５年１１月１８日（土）１０時～１６時

場　所　栃木県宇都宮市

② 全国手をつなぐ育成会連合会総会

日　時　令和５年６月２９日（水）１４時～１７時

場　所　㈱損保ジャパン本社ビル

③ 関東甲信越ブロック・代表者会議

１）日　時　令和５年６月１６日（金）１０時～

場　所　オンライン開催

議　題　関東甲信越ブロック大会について　他

２）日　時　令和６年３月６日（水）１０時～

場　所　オンライン開催

議　題　令和６年度第５８回新潟大会について　他

④ 国に対する各種要望事項の提出

⑤ 全育連・正会員代表者・事務局長合同会議への参加（令和６年３月１４日（木）オンライン）

⑥ 行政説明会への参加（令和６年３月２７日（水）～５月１７日（金）ユーチューブにて動画を配信）

⑦ 育成会フォーラムへの参加（令和６年３月２７日（水）～５月１７日（金）ユーチューブにて動画を配信）

⑧ 令和５年９月２６日（火）啓発キャラバン隊研修会　オンライン参加

⑨ 令和５年１１月６日（月）障害基礎年金勉強会 DVD 説明会　オンライン参加

⑩ 令和５年１１月７日（火）全育連権利擁護セミナーin島根　オンライン参加

⑪ 全国手をつなぐ育成会連合会の機関誌「手をつなぐ」の購読推進

５　相談支援の推進

知的障害者本人及び家族からの相談を受けるため川崎市からの委嘱を受け各行政区（川崎区においては川崎、大師、田島）に会員が相談員として就任している。

６　支部活動

各支部での会員間の交流、会報配付及び情報伝達等を行なった。

また、各行政区支部において、懇親会や研修会、バス旅行等を実施し、会員間の交流を図った。

７　心身障害者二十歳を祝う会の支援活動

川崎市内心身障害者を対象とした二十歳を祝う会に実行委員会の一員として支援活動を行なった。

令和６年二十歳を祝う会・実行委員会：

第１回９月４日、第２回１１月１４日、第３回１２月６日、第４回１月５日

第５回１月２４日

＜令和６年二十歳を祝う会＞

日　時　令和６年１月１３日(土)１３時～

場　所　川崎市民プラザ

８　障害者ふれあい製品展示即売会の支援活動

例年、川崎信用金庫本店ロビー及びふれあい広場（川崎区）にて、５月１９日（金）と１０月２０日（金）に展示即売会が開催された。また、１１月溝口駅南北自由通路にて行われている展示即売会は、１１月９日（木）に開催された。

９　令和５年度「障害者週間」街頭キャンペーンへの参加

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会主催の街頭キャンペーンが実施されるにあたり、準備作業（令和５年１１月２８日）、街頭キャンペーン（令和５年１２月２日ＪＲ川崎駅、武蔵小杉駅、武蔵溝の口駅、新百合ヶ丘駅）に参加した。

10　会員の拡大の取り組み

① 開催する研修会では特別支援学校に案内チラシを配布。（障害基礎年金研修会、やまゆり知的障害児者生活サポート協会との共催研修会、行政関係研修会）
② 例年中央支援学校や田島支援学校の主要行事（運動会、卒業式等）に出席。
③ 入会案内を市立特別支援学校並びに市内県立支援学校に配布し勧誘に努めた。このような取組みから少しずつではあるが研修などをきっかけに入会する人がでてきている。
④ 障害基礎年金の出張学習会の案内を市内支援学校に送付。今年度は麻生支援学校で保護者対象の学習会を実施した。

11　構成員などとしての参加

審議会、委員会の構成員として、親の視点から意見を述べた。

12　研修事業（研修事業推進委員会）

（１）研修会（やまゆり知的障害児者生活サポート協会との共催研修会）
　日　時　令和６年３月５日（火）１０時１５分～１２時
　場　所　てくのかわさき てくのホール
　講　師　又村　あおい氏（全国手をつなぐ育成会連合会常務理事兼事務局長）
　テーマ「成年後見制度ってなーに？」
　参加者：５１名（会員３５名、一般１６名）
（２）行政関係者との研修会
　日　時　令和６年２月１５日（木）１０時１５分～１２時
　場　所　てくのかわさき てくのホール
　講　師　健康福祉局地域包括ケア推進室担当課長　敷野めぐみ氏、
　　すえなが地域包括支援センター佐藤麻里子氏
　テーマ　「障害を持つ子どもの６５歳問題と親の高齢」
　参加者：３９名（会員２７名、一般１２名）
（３）民生委員児童委員との意見交換会の開催は次年度へ持ち越しとなった。
（４）委員会は３回開催。

13　広報活動の拡充（広報委員会）

（１）会　報　「育成会かわさき」の発行
・第２０８号（令和５年５月１日）
　　２０００冊、表表紙・裏表紙カラー印刷（１２ページ）
・第２０９号（令和５年８月１日）
　　１６００冊、表表紙・裏表紙カラー印刷（１２ページ）

・第２１０号（令和５年１１月１日）
１６００冊、表表紙・裏表紙カラー印刷（１２ページ）
・第２１１号（令和６年２月１日）
２０００冊、全ページカラー印刷（１２ページ）
・広報紙の校正　４回

（２）機関誌「手をつなぐ」購読のお知らせを、広報紙に４回掲載した。冊子は毎月１回発送した。

（３）グループホーム見学・取材
・令和５年９月１９日(火)一般社団法人グランディール（川崎市指定）
日中一時支援事業所　パーチ中原
・令和５年９月２２日(金)一般社団法人あおぞら
（特例）日中一時支援事業所タイム・ピア２

（４）ホームページの運営・フェイスブックへ掲載・応援ナビかわさきへの掲載
川崎市育成会手をむすぶ親の会の専用ホームページの活用と、フェイスブック・応援ナビかわさきに、適宜に情報発信した。

（５）委員会は４回開催。

14　権利擁護への取り組み（権利擁護委員会）

（１）かわさきキャラバン隊活動
今年度は新型コロナウイルス感染症が落ち着き、出張講演の依頼が増えて活動の幅が広がった。

① 健生成年後見センター講演（出張とオンライン）
日　時　令和５年５月１３日（土）１３時３０分～１５時
場　所　かながわ県民センター
参加者　成年後見人２７名
内　容　親の話、知的障害疑似体験

② 稲城市社協教職員向け研修参加講演（出張）
日　時　令和５年８月４日（金）１０時３０分～１１時１５分
場　所　稲城市社協福祉センター
参加者　新人教職員２５名
内　容　知的障害疑似体験

③ 向丘地区社協主催講演（出張）
日　時　令和５年１０月２５日（水）１３時３０分～１５時
場　所　向丘出張所
参加者　地域の方３８名
内　容　親の話、知的障害疑似体験

④ 生活支援センターきまっしー主催講演（出張）
日　時　令和５年１１月１１日（土）１３時３０分～１５時
場　所　宮前地区会館
参加者　地域の方１５名
内　容　親の話と知的障害疑似体験

⑤ 多摩区社協主催講演（出張）
日　時　令和５年１１月１４日（火）１３時３０分～１５時
場　所　多摩区総合庁舎
参加者　地域の方２４名
内　容　親の話、知的障害疑似体験

⑥ 川崎区小田小学校講演（オンライン）
日　時　令和６年１月３０日（火）１０時４０分～１２時１０分
場　所　メンバーはオンライン、小学校３クラスと ZOOM で繋いで講演
参加者　４年生３クラス１００名
内　容　知的障害疑似体験
⑦ 宮前区地域包括ケアシステム推進イベント参加
日　時　令和６年２月７日（水）１１時～１３時
場　所　宮前市民館
参加者　約２５名
内　容　親の話、知的障害疑似体験コーナー
⑧ 菅町会主催講演（出張）
日　時　令和６年２月１４日（水）１３時３０分～１５時
場　所　菅会館
参加者　地域の方４３名
内　容　親の話、知的障害疑似体験
⑨ 登戸民生・児童委員協議会定例会参加講演（出張）
日　時　令和６年２月２７日（火）１３時３０分～１４時５０分
場　所　多摩区総合庁舎
参加者　民生委員３０名
内　容　親の話、知的障害疑似体験
⑩ 稲城市社協主催講演（出張）
日　時　令和６年３月８日（金）１４時～１５時３０分
場　所　稲城市福祉センター
参加者　地域の方２６名
内　容　親の話、知的障害疑似体験
（２）障害基礎年金学習会開催
日　時　令和５年１１月６日（月）１０時１５分～１２時
場　所　てくのかわさき てくのホール
参加者　４６名
内　容　ＤＶＤ視聴と先輩保護者の話
（３）委員会は５回開催。

15　余暇活動事業（余暇活動委員会）

（１）海水訓練事業の実施（川崎市からの委託事業）
期　日　令和５年７月２６日（水）
場　所　静岡県伊東市「ハトヤ大漁苑・伊東マリンタウン」
参加希望者　５１名（内、ボランティア１１名・事務局１名含む）
（２）緑陰訓練事業の実施（川崎市からの委託事業費）
期　日　令和５年９月３０日（土）
場　所　静岡県伊東市「伊豆シャボテン動物公園」
参加者　６１名（内、事務局１名含む）
（３）春のレクリエーションの実施（川崎市社会福祉協議会障害者団体等活動助成金あり）
期　日　令和６年３月２日（土）
場　所　千葉県富津市「マザー牧場」
参加者　６２名（内、事務局１名含む）
（４）委員会は５回開催。

第2号議案

令和5年度　川崎市育成会手をむすぶ親の会事業決算書（案）

収入の部　　（単位：円）

	令和5年度決算額	令和5年度予算額	予算額－決算額	備　考
1 支部会費収入	[1,156,800]	[1,200,000]	[43,200]	年会費2,400円 ×482人
2 補助金収入	[406,000]	[406,000]	[0]	川崎市補助金
3 助成金	[131,500]	[50,000]	[△ 81,500]	市社協団体活動助成金、やまゆり助成金
4 委託金収入	[428,000]	[428,000]	[0]	川崎市委託金（緑陰・海水訓練）
5 参加費預り金収入	[641,500]	[1,268,000]	[626,500]	
①知的緑陰訓練事業参加費預り金	122,000	480,000	358,000	2,000円×61人
②知的海水訓練事業参加費預り金	183,000	400,000	217,000	4,500円×40人、ボランティア1人欠席
③春のレクリエーション事業参加費預り金	327,500	360,000	32,500	5,000円×63人、キャンセル2,500円×5人
④関東甲信越ブロック大会参加費預り金	9,000	28,000	19,000	本人会4,500円×2人
6 機関誌手をつなぐ預り金	[278,850]	[269,100]	[△ 9,750]	年間購読3,900円×71冊、半期購読1,950円×1冊
7 その他預り金	[502,149]	[485,100]	[△ 17,049]	市社協福祉基金(10周年記念事業)、義援金
8 寄付金収入	[380,600]	[200,000]	[△ 180,600]	川崎市弘済会、周年記念祝い金、キャラバン隊謝礼
9 雑収入	[84,219]	[80,000]	[△ 4,219]	利子、広告料(やまゆり・ぜんち共済)等
10 前年度繰越金	[1,325,620]	[1,325,620]	[0]	
合計	5,335,238	5,711,820	376,582	

支出の部　　（単位：円）

	令和5年度決算額	令和5年度予算額	予算額－決算額	備　考
1 総会開催事業費支出	[8,466]	[13,000]	[4,534]	ちどりにて開催
2 支部活動費支出	[307,450]	[325,000]	[17,550]	各支部600円/1人、特別活動費50円/1人
3 育成会活動支出	[919,323]	[875,000]	[△ 44,323]	
①全国手をむすぶ育成会連合会年度分担金	270,000	275,000	5,000	
②関東甲信越ブロック代表者会議	0	0	0	オンライン開催2回
③全国大会(愛媛大会)	40,000	0	△ 40,000	大会分担金
④関東甲信越大会（栃木大会）	209,262	240,000	30,738	参加13人(交通費含む)
⑤機関誌「手をつなぐ」購読等経費	370,525	330,000	△ 40,525	購読料、送料等
⑥行政説明会等参加費	29,536	30,000	464	オンラインセミナー参加費、資料代、DVD
4 余暇活動事業支出	[1,145,175]	[1,535,000]	[389,825]	
①委員会開催費	25,318	21,000	△ 4,318	委員会5回開催
②緑陰訓練事業	340,262	632,000	291,738	伊豆シャボテン動物公園入場料・食事代他
③海水訓練事業	396,727	562,000	165,273	ハトヤ大漁苑プール入園料・食事代他
④春のレクリエーション事業	382,868	320,000	△ 62,868	マザー牧場入場料・食事代他
5 広報活動事業支出	[500,679]	[545,000]	[44,321]	
①委員会開催費	24,112	50,000	25,888	委員会4回開催、校正会議4回
②会報作成費	417,070	420,000	2,930	広報紙印刷費、4回発行
③会報等発送費	54,697	70,000	15,303	
④ホームページ運営費	4,800	5,000	200	サーバー共同利用料
6 研修活動事業推進委員会支出	[62,827]	[116,000]	[53,173]	
①委員会開催費	5,356	16,000	10,644	委員会3回開催
②研修開催費	57,471	100,000	42,529	研修会2回（やまゆりとの共催・行政関係者）
7 権利擁護委員会支出	[79,382]	[32,000]	[△ 47,382]	
①委員会開催費	6,930	22,000	15,070	委員会5回開催
②おしゃべり塾経費	0	0	0	
③権利擁護研修会	20,821	5,000	△ 15,821	障害基礎年金学習会
④かわさきキャラバン隊研修等活動費	51,631	5,000	△ 46,631	出張・オンライン講演10回、講演準備用品
8 福祉大会実行委員会支出	[0]	[10,000]	[10,000]	
9 二十歳を祝う会支出	[23,878]	[49,000]	[25,122]	
①実行委員会出席交通費	23,878	14,000	△ 9,878	委員会5回開催　※式典手伝い交通費含む
②その他経費	0	35,000	35,000	
10 寄付金支出	[136,000]	[100,000]	[△ 36,000]	義援金　注1
11 積立金	[0]	[100,000]	[100,000]	
関東甲信越大会当番開催費積立金繰入	0	100,000	100,000	
12 手をむすぶ親の会活動費支出	[487,330]	[701,000]	[213,670]	
①役員活動手当	96,000	96,000	0	
②役員交通費	126,395	140,000	13,605	
③運営委員会交通費	34,423	80,000	45,577	
④要望活動交通費	26,663	30,000	3,337	
⑤役員活動費	19,316	35,000	15,684	市社協新年賀詞交歓会、支部懇親会
⑥事務費	184,533	320,000	135,467	
消耗品費	(24,511)	(30,000)	(5,489)	
通信運搬費	(25,530)	(40,000)	(14,470)	ZOOM有料会員年会費他
印刷製本費	(68,767)	(170,000)	(101,233)	パンフレット、封筒、年賀状印刷代他
支払手数料	(3,895)	(5,000)	(1,105)	振込料、取扱手数料
諸謝金	(45,000)	(50,000)	(5,000)	祝い金
負担金	(14,000)	(15,000)	(1,000)	市社協年会費他
雑費	(2,830)	(10,000)	(7,170)	
⑦備品購入費	0	0	0	
13 記念事業費	[688,491]	[700,000]	[11,509]	10周年記念式典挙行・記念誌発刊
14 雑支出	[93,329]	[90,000]	[△ 3,329]	委託金（緑陰分）返金、香典他
15 予備費	[0]	[520,820]	[520,820]	
合計	4,452,330	5,711,820	1,259,490	

収支差額　（収入の部）5,335,238円－（支出の部）4,452,330円＝882,908円［次年度繰越金］

※定期貯金（令和5年度末）　700,000円

注1 令和5年5月～7月の大雨（会から5万円）、能登半島地震義援金（会から5万円、研修会での義援金10,033円・春のレクリエーション残額25,967円）

令和５年度　会計監査報告書

令和５年度川崎市育成会手をむすぶ親の会の収入・支出決算について、監査したところ、適正に処理されていることを認めます。

令和６年５月９日

会計監査　浅川修一　印

会計監査　結城眞知子　印

第３号議案

川崎市育成会手をむすぶ親の会会則の改正（案）

川崎市育成会手をむすぶ親の会会則の一部を次のように改正します。

（運営委員会の議事）

第２３条　運営委員会の議事については、次に掲げる事項を記録しなければならない。
（１）運営委員会の日時および場所
（２）出席委員の数
（３）議事の概要および決定事項
２　議事録は出席委員のうちから選出された者２名が、署名・押印しなければならない。

↓

２　議事録は出席委員全員の確認・承認を得るものとする。

第４号議案

令和６年度
事業活動計画（案）

１　運営基本方針

（１）手をむすぶ親の会は、川崎市内の心身障害者とその家族が安心して住み続けられるために活動します。
（２）７行政区及び学校支部を基本に、諸団体と連携して、障害者の福祉の向上のために活動します。
（３）会の運営は、年間２，４００円の会費をもって賄います。
（４）会は、総会で承認された年度事業活動計画を基に、三役、支部代表者及び委員会委員長からなる運営委員会を中心に行います。
（５）安心・安全に生活ができるように、制度などについてさまざまな研修の機会を設けます。

２　令和６年度活動方針

（１）各支部を基盤に、諸団体と連携し、地域、学校で活動を進めます。
（２）研修会は、適宜開催します。
（３）補助・委託事業を着実に行います。
　　二十歳を祝う会（実行委員会方式の心身障害者二十歳を祝う会に参加）
　　緑陰訓練
　　海水訓練
（４）広報紙「育成会かわさき」は、年４回、５月、８月、１１月、２月に発行します。
　　５月、８月及び１１月号は表表紙・裏表紙をカラー印刷とし、２月号は全面カラー印刷として、見やすくわかり易い紙面とします。
　　また、専用ホームページにより適宜な情報提供を行います。
（５）会員相互の交流、親睦を深めるとともに、研修テーマなど工夫し会員の拡大に努めます。
（６）知的障害理解のため更なる啓発活動に取組みます。特に「かわさきキャラバン隊」の活動に重点をおいて取り組みます。

３　次年度要望事項（令和７年度施策要望）

【全体要望】

（１）人材の確保と育成について（継続）
（２）生活介護事業を行っている事業所における送迎の整備について（継続）
（３）相談支援事業の充実（継続）

（４）災害時の支援（継続）
①災害時個別避難計画について
②一次避難所における障害者への配慮と二次避難所のあり方
（５）住まいの整備（グループホームや単身者住宅）（継続）
①グループホームの計画的整備の推進
②市営住宅の障害者グループホームとしての積極的な活用
③３６５日必要な支援
④単身者向け住宅への支援
（６）短期入所（ショートステイ）の拡充と日中一時支援事業へのサポート（継続）
①身近な所にショートステイ［福祉型］の整備
②日中一時支援事業へのサポート
（７）各区に地域で核となる地域生活支援の拠点施設の建設（継続）
（８）コロナウイルワクチン接種助成について
（９）特別支援学校卒業生在宅ゼロ施策の継続並びに通所施設や就労先などになじめず在宅で引きこもりがちな人に対する支援の強化（継続）
（10）その他の要望
①障害者の所得補償
②法人後見制度の推進

【各支部からの要望】

１．　各区に一つずつの拠点施設を実現するため、幸区・多摩区の計画を立ててほしい
２．　各地域（地区）均等にグループホーム・短期入所をつくってほしい。また、重度障害者対応の日中サービス支援型グループホーム（２４時間ケア）の設置を希望
３．　１人暮らし支援として、高齢者のようなサービス付き住宅の建設
４．　生活介護事業を行っている事業所における送迎サービスの支援
５．　本人を含めた家族支援のサービス体制を整えてほしい
６．　グループホーム利用者も短期入所を利用できるような制度にしてほしい
７．　行動援護を利用できるためのヘルパーの増員

第４号議案　附属資料

令和６年度
事業活動計画に基づく具体的活動（案）

１　総会・三役会・運営委員会等の開催

（１）定時総会

期　日　令和６年５月２７日(月)　１０時３０分～１２時

場　所　てくのかわさき てくのホール

（２）三役会

毎月１回程度

（３）運営委員会（総務委員会）

年間９～１０回程度の開催で、積極的にオンラインを活用する。

２　心身障害児者福祉大会の開催

日　時　令和６年６月２２日(土)　１３時～１５時００分

場　所　川崎市総合自治会館

大会スローガン「障害のある人もない人も共に生きる川崎の街に」

内　容　第一部　式典　１３時～１３時３０分

大会宣言（３団体からの要望・提言）

第二部　講演　１３時４０分～１５時００分

演題　「ソーシャルアクション～インクルーシブな社会のために～」

講師　元 NHK アナウンサー

内多　勝康　氏

川崎市育成会手をむすぶ親の会、川崎市自閉症協会、川崎市肢体不自由児者父母の会連合会が共同して、開催する。令和６年度の実行委員長は、川崎市自閉症協会会長が務める。

３　要望活動

（１）川崎市への要望

（２）川崎市議会各会派への要望

４　全国手をつなぐ育成会連合会関連

全国手をつなぐ育成会連合会への提言・提案、活動参加

① 関東甲信越ブロック手をつなぐ育成会連絡協議会代表者会議

日　時　５月９日（木）１３時３０分～１５時３０分

場　所　オンライン開催

関東甲信越ブロック手をつなぐ育成会連絡協議会臨時代表者会議は必要に応じて開催される。参加者は会長、副会長

② 全国手をつなぐ育成会連合会総会
日　時　令和６年６月２１日（木）１３時～１６時
場　所　㈱損保ジャパン本社ビル
③　国に対する各種要望事項の提出
④　全育連・正会員代表者・事務局長合同会議への参加
⑤　行政説明会・育成会フォーラムへの参加（令和７年３月中に開催予定）
⑥　研修・セミナー等への参加
⑦　全国手をつなぐ育成会連合会の機関誌「手をつなぐ」の購読

５　相談支援の推進

知的障害者本人及び家族からの相談を受けるため川崎市からの委嘱を受け各行政区（川崎区においては川崎地区、大師地区、田島地区）に親の会会員が障害者相談員となる。
障害者福祉に関する相談、助言等、相談員が各種関係機関と連携しながら少しでも良い方法を考えていく。
なお、よりよい相談支援を目差し情報交換会を行う（予定)。

６　支部活動の推進

各支部で、会報配布及び情報伝達等を行う。
また、支部での懇談会や研修会やレクリエーションを開催し、関係者を交えた会員間の交流や意見交換等を行う。

７　心身障害者二十歳を祝う会の支援活動

川崎市内心身障害者を対象とした「二十歳を祝う会」に実行委員会の一員として支援活動を行う。
令和７年二十歳を祝う会・実行委員会を５回開催予定（拡大実行委員会を含む）
＜令和７年二十歳を祝う会＞
日　時　令和７年１月１８日（土）
場　所　高津市民館
参加者　二十歳とその家族並びに来賓
当番校　川崎市立聾学校（予定）

８　障害者ふれあい製品展示即売会の支援活動

川崎信用金庫本店(川崎区)ロビー及びふれあい広場にて春、秋の２回開催されるふれあい市場の場内整理等のため会員が参加し支援する。
また、溝口駅南北自由通路（高津区）にて展示即売会が行われる場合には場内整理等のため会員が参加し支援する。
（ふれあい市場）
・令和６年５月１７日（金）
・令和６年１０月１８日（金）
（溝口駅南北自由通路）
・令和６年１１月１４日（木）登戸駅自由通路で障作連が行う販売会と同時開催

９　令和６年度「障害者週間」街頭キャンペーンへの参加

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会主催の街頭キャンペーンに協力し、準備作業、街頭キャンペーンに参加する。

10　手をつなぐフェスティバルへの参加

１１月頃にとどろきアリーナで開催される予定の川崎市障害者週間記念のつどい「手をつなぐフェスティバル」に、知的障害疑似体験コーナーを設けて参加する。

11　会員の拡大の取り組み

① 年４回開催する研修会では特別支援学校に案内チラシを配布（障害基礎年金研修会、やまゆり知的障害児者生活サポート協会との共催研修会２回、行政関係研修会）
② 例年中央支援学校や田島支援学校の主要行事（運動会、入学式、卒業式等）に招待された場合は出席し、存在アピールに努める。
③ 入会案内を市立特別支援学校並びに市内県立特別支援学校に配布
④ 障害基礎年金学習会の案内を特別支援学校に送付し、依頼があれば出前学習会を開催する。

12　構成員などとしての参加

審議会、委員会の構成員となったときは、障害者を持つ親の視点で意見を述べる。

13　研修会の開催（研修事業推進委員会）

（１）委員会　年４回
（２）研修会（やまゆり知的障害児者生活サポート協会との共催研修会）
　　日　時　２～３月を予定
　　場　所　てくのかわさき てくのホール（予定）
　　内　容　テーマ　未定
　　講　師　又村　あおい氏
（３）研修会（行政関係研修）
　　日　時　９月～１０月を予定
　　場　所　未定
　　内　容　テーマ　未定
　　講　師　未定
（４）役員研修会（民生委員・児童委員との懇談会）
　　日　時　６月４日（火）
　　場　所　川崎市総合自治会館
　　内　容　各区民生委員、児童委員と各区会員との懇談。かわさきキャラバン隊による知的障害疑似体験

14　広報活動の充実（広報委員会）

（１）委員会　年４回

（２）広報紙「育成会かわさき」の発行
第２１２号（令和６年５月１日発行）
２３００冊　表表紙・裏表紙カラー印刷
第２１３号（令和６年８月１日発行予定）
１６００冊　表表紙・裏表紙カラー印刷
第２１４号（令和６年１１月１日発行予定）
１６００冊　表表紙・裏表紙カラー印刷
第２１５号（令和７年２月１日発行予定）
２０００冊　全ページカラー印刷
・会報の校正　　４回
（３）グループホーム、施設の見学・取材
（４）ホームページの活用・応援ナビ・フェイスブック掲載
（５）機関誌「手をつなぐ」販売・発送（毎月１回）
「年間購読料納入のお願い」の送付。次年度更新の有無についてお知らせを送付。
広報紙に購読の案内と募集の記事を随時掲載する。

15　権利擁護への取り組み（権利擁護委員会）

（１）委員会　年５回
（２）かわさきキャラバン隊活動
①外部への知的障害者疑似体験の実施（要請に応じて）
②先進他都市調査・研究（啓発隊勉強のため研修会や講座に参加）
③手をつなぐフェスティバル参加（予定）
（３）障害基礎年金学習会の開催
（４）９月４日（水）川崎市総合自治会館
やまゆり知的障害児者生活サポート協会との共催研修会「知的障害理解のための啓発研修会」（ぴーす＆ピースの講演）

16　余暇活動事業（余暇活動委員会）

（１）委員会　年５回
（２）海水訓練事業の実施（川崎市からの委託事業）
期　　日　令和６年７月１７日（水）
場　　所　未定
目　　的　海水に触れる機会を持ち、体力の維持及び集団での活動に順応し、日常生活の能力の向上を図る。日光浴の参加者も可能とする。
募集人数　７０人予定（他にボランティア１０人程度等）
（３）緑陰訓練事業の実施(川崎市からの委託事業)
期　　日　令和６年１０月５日（土）
場　　所　未定
目　　的　近隣に自然のある場所に赴き、公共のマナーを維持しながら、集団で自立的に活動することにより日常生活の能力の向上を図る。
募集人員　９０人予定

（４）春のレクリエーション（日帰り）の実施

期　　日　令和７年３月１日（土）

場　　所　未定

目　　的　会員相互の交流と親睦を図る。文化的な要素を盛り込むなど緑陰訓練と差別化する。

募集人数　９０人予定

第5号議案

令和6年度　川崎市育成会手をむすぶ親の会事業予算書（案）

収入の部　　（単位：円）

区分	予算額	前年度予算額	増減	備　考
1　支部会費収入	[1,156,800]	[1,200,000]	[△ 43,200]	年間2,400円会員数482名（予算数）
2　補助金収入	[406,000]	[406,000]	[0]	川崎市補助金
3　助成金収入	[180,000]	[50,000]	[130,000]	市社協団体活動助成金、やまゆり助成金
4　委託金収入	[428,000]	[428,000]	[0]	川崎市委託金(海水・緑陰訓練)
5　参加費預り金収入	[1,083,000]	[1,268,000]	[△ 185,000]	
①知的緑陰訓練事業参加費預り金	360,000	480,000	△ 120,000	4,000円×90人参加見込
②知的海水訓練事業参加費預り金	245,000	400,000	△ 155,000	3,500円×70人参加見込
③春のレクリエーション事業参加費預り金	450,000	360,000	90,000	5,000円×90人参加見込
④関東甲信越大会参加費預り金	28,000	28,000	0	本人会参加費
6　機関誌手をつなぐ預り金	[273,000]	[269,100]	[3,900]	各支部配付分を除く等
7　その他預かり金	[0]	[485,100]	[△ 485,100]	
8　寄付金収入	[300,000]	[200,000]	[100,000]	
9　雑収入	[83,000]	[80,000]	[3,000]	広告料(やまゆり・ぜんち共済)、利子等
10 前年度繰越金	[882,908]	[1,325,620]	[△ 442,712]	
合計	4,792,708	5,711,820	△ 919,112	

支出の部　　（単位：円）

区分	予算額	前年度予算額	増減	備　考
1　総会開催事業費支出	[20,000]	[13,000]	[7,000]	施設利用料、資料用紙代、印刷代
2　支部活動費支出	[289,200]	[325,000]	[△ 35,800]	各支部600円/1人
3　育成会活動支出	[1,180,000]	[875,000]	[305,000]	
①全国育成会連合会年度分担金	270,000	275,000	△ 5,000	
②関東甲信越ブロック代表者会議	0	0	0	オンライン参加
③全国大会参加経費等	140,000	0	140,000	開催地秋田県・50,000円×2人参加見込
④関東甲信越大会参加経費等	390,000	240,000	150,000	開催地新潟県・26,000円×15人参加見込
⑤機関誌手をつなぐ購読等経費	350,000	330,000	20,000	9支部等配布用及び預り分
⑥行政説明会等経費	30,000	30,000	0	研修参加費、オンラインセミナー参加費
4　余暇活動事業支出	[1,584,000]	[1,535,000]	[49,000]	全体5回/年
①委員会開催費	21,000	21,000	0	委員5人
②緑陰訓練事業	574,000	632,000	△ 58,000	市委託事業
③海水訓練事業	459,000	562,000	△ 103,000	市委託事業
④春のレクリエーション事業	530,000	320,000	210,000	自主事業
5　広報活動事業支出	[545,000]	[545,000]	[0]	全体4回/年、校正・発送各4回/年
①委員会開催費	50,000	50,000	0	委員6人　　*インク代を含む
②会報作成費	430,000	420,000	10,000	5月2,300部　8月・11月1,600部　2月2,000部*
③会報発送費	60,000	70,000	△ 10,000	関係機関への送料他、各支部分は支部負担
④ホームページ運営費	5,000	5,000	0	年間維持費
6　研修活動事業推進委員会支出	[96,000]	[116,000]	[△ 20,000]	年4回
①委員会開催費	16,000	16,000	0	委員7人
②研修開催費	80,000	100,000	△ 20,000	
7　権利擁護委員会支出	[162,000]	[32,000]	[130,000]	年5回
①委員会開催費	20,000	22,000	△ 2,000	委員5人
②権利擁護研修会	87,000	5,000	82,000	
③かわさきキャラバン隊研修等活動費	55,000	5,000	50,000	
8　福祉大会実行委員会支出	[10,000]	[10,000]	[0]	注1　本年度は川崎市自閉症協会が当番
9　二十歳を祝う会支出	[25,000]	[49,000]	[△ 24,000]	注1
①実行委員会他交通費	25,000	14,000	11,000	
②その他経費	0	35,000	△ 35,000	
10 寄付金支出	[100,000]	[100,000]	[0]	
災害見舞金	100,000	100,000	0	義援金
11 積立金	[100,000]	[100,000]	[0]	
関東甲信越大会当番開催費積立金繰入	100,000	100,000	0	
12 手をむすぶ親の会活動費支出	[571,000]	[701,000]	[△ 130,000]	
①役員活動手当	96,000	96,000	0	
②役員交通費	140,000	140,000	0	
③運営委員会交通費	30,000	80,000	△ 50,000	
④要望活動交通費	30,000	30,000	0	
⑤役員活動費	35,000	35,000	0	懇親会参加費を含む
⑥事務費	240,000	320,000	△ 80,000	
消耗品費	(30,000)	(30,000)	(0)	
通信運搬費	(30,000)	(40,000)	(△ 10,000)	
印刷製本費	(100,000)	(170,000)	(△ 70,000)	パンフレット・資料印刷、封筒代等
支払手数料	(5,000)	(5,000)	(0)	振込料、取扱手数料
諸謝金	(55,000)	(50,000)	(5,000)	祝い金
負担金	(15,000)	(15,000)	(0)	市社会福祉協議会会費等
雑費	(5,000)	(10,000)	(△ 5,000)	
⑦備品購入費	0	0	0	
13 記念事業費	[0]	[700,000]	[−700,000]	
14 雑支出	[50,000]	[90,000]	[△ 40,000]	香典（本部対応）
15 予備費	[60,508]	[520,820]	[△ 460,312]	
合計	4,792,708	5,711,820	△ 919,112	

※ 科目の流用を認めるものとする。　　注1　福祉大会・二十歳を祝う会開催経費は、事務局分室経費及び祝金から支出

川崎市育成会手をむすぶ親の会